

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	06	01	03	164160	花巻農業振興地域整備計画策定事業(新規)	
総合計画	重点戦略					
	分野	しごと				
	政策	1-1	農林業の振興			
	施策	1	農業生産の支援			
目的	花巻農業振興地域の整備計画の基礎データとなる図面及び一筆台帳データ整備					
対象	花巻市全域の農地					
意図	平成29年度花巻農業振興地域整備計画の定期見直しに向けた基礎データとなる図面及び一筆データの整備を行う					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○花巻農業振興地域整備計画策定事業 5,130千円 平成29年度の花巻農業振興地域整備計画の定期見直しに向けて基礎データとなる図面及び一筆台帳データの整備 農業振興地域整備計画データ管理システムの構築						
市民参画の有無 []						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
事業協力・協定		委託				
活動指標 (上記「事業概要」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	農振地域の基礎データ作成	ha	計画		16,161	
			実績		16,161	
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標 (上記「意図」に対応)		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①			目標			
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
目的妥当性	公共関与の妥当性	農業振興地域整備計画は、農業振興のための各種施策を計画的かつ集中的に実施するための総合計画であることから、基礎データの整備が必要である。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	農業振興地域整備計画の基礎データを整備することにより、正確な土地情報が把握できる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	平成29年度定期見直し前年度に基礎データを整備することにより、円滑な計画書の作成が可能となる。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある	
	<input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	4地域で共通の図面及び一筆台帳をデータベース化することにより、各地域共通対応が可能となる。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある	
	<input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
平成29年度の花巻農業振興地域整備計画の定期見直しの前年度に基礎データを整備することで定期見直し事務が円滑に進む。		

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	06	01	03	164160	花巻農業振興地域整備計画策定事業(新規)

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			5,130		5,130
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		5,130		5,130

事業期間	単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	-------	------	-----------------

部重点施策における目標

事業開始の背景・経緯
農業振興地域整備計画の基本データとなる図面（平成17年1月1日現在の固定資産データが基準）及び一筆データが更新されていないため平成29年度の定期見直しに向けて整備を行う。

事業概要 …目的を実現するための事業手法を記載すること

○花巻農業振興地域整備計画見直しに伴う基礎調査業務委託 5,130千円
委託内容
・農用地面積調査、土地利用調査などの基礎調査
・農業振興地域整備計画データ管理システムの構築 等

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

平成17年度データを活用して新たなシステムを作成する際に図面及び紙ベースの一筆台帳データと土地課税マスターデータを突合した後のアンマッチリストの解消

担当部署 部名 農林部 課名 農政課 担当係長 伊藤聡美知 内線 6-284

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

●花巻農業振興地域整備計画見直しに伴う基礎調査業務委託 5,237千円

委託内容

- ・農用地面積調査
- ・土地利用調査
- ・農業就業人口・規模調査
- ・農業生産調査
- ・農業生産基盤の整備調査
- ・農用地の保全・利用調査
- ・農業近代化施設整備の調査
- ・農業従事者の農業以外就業状況調査
- ・農業振興地域整備計画データ管理システムの構築 等

平成29年度における農業振興地域整備計画の定期見直しは事務量が膨大



平成28年度中に基礎データを整備する必要がある

現状

- ・各地域を農政課、各支所地域振興課がそれぞれ管理しているため農振農用地区域の照会に対して共通対応ができていない。
- ・図面及び紙ベースの一筆台帳データが平成17年1月1日の固定資産データを基準としているため、基盤整備等による合筆や面積減少、公共事業による分筆等の土地情報が未反映。